

# 第673回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和7年3月19日（水） 13時30分～15時40分  
開催場所 福崎町役場 3階 第2委員会室  
出席委員 高橋渉、桑谷祐顕、井奥智子、西村照明、鎌谷正子  
事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

## 1、開会

2、第672回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として桑谷委員・鎌谷委員を指名しました。

## 3、教育長報告

### （1）園小中学校の様子

こども園では、福崎幼児園でコロナ、インフルエンザなどによる欠席がありました。お別れ遠足を実施し、園児は非常に喜んでいました。八千種幼児園はアレルギー等で目の充血が多くありました。田原幼児園はコロナ、インフルエンザ、高熱で欠席した園児や、園内で足をひねり足の骨にひびが入った園児がいました。高岡幼児園は発熱による中耳炎やRSウイルス等に感染した園児がいました。また、希望者による保護者懇談会を実施しました。現在、新1年生になる園児が小学生と一緒に徒歩での登校練習をしています。姫学こども園はインフルや目の充血が多くありました。お別れ遠足に、姫路動物園、セントラルパーク、ふわふわドームへ行きました。園長が退職される予定です。サルビアこども園はマイコプラズマや胃腸風邪での欠席がありました。また、高熱により入院した園児もいました。

園長会の話合いで、令和7年度の代表園長は高岡幼児園園長になりました。また、在園児童の保育が手薄になることや、お迎えの際に毎日保護者と話ができている等の理由から、令和7年度は5歳児の家庭訪問をしないことにしました。土曜給食の提供は加西市の「宅配クック1. 2. 3」という業者が、おかずのみ1食410円で行うことを報告しました。

学童保育園では、東部学童で50名～70名の利用がありましたが、大きな怪我や子ども同士のトラブルはありませんでした。小学校の先生が指導のために無断で児童を連れ出したことに対し、先生に注意を行いました。インフルエンザによる学級閉鎖が田原小学校であったため、おやつは黙食にしています。出席予定の児童が登園しない日があり、小学校との連携も密にする必要があると感じています。西部学童は2月に平均45名が利用し、その内の22名が1年生でした。大きな怪我・トラブルもなく、落ち着いた生活ができています。西側の教室の掲示板が夕方になると見えない環境のため、工夫して対応します。

小学校では、福崎小学校で4年生4名がふわふわドームのポールにいたずらをしたため指導しました。また、6年生7名がボールを道路方向に蹴る危険な遊びをしていたので指導しました。運動場南側の道路を走っていた車から「運動場から石が飛んできて、ボディに傷がついた」と連絡があり調査していますが、それらしき児童は見つかっていません。継続した指導をしていきたいと思っています。体調不良により職員1名が3月末まで病気休暇を取得しています。3月末で児童の転出が3名、転入が4名ある予定です。高岡小学校では、4年生で、一旦家に帰った友だちのおやつを食べながら下校する児童がいたので指導しました。また、幼児園と同様に應聖寺から鬼に来ていただき厄払いをしました。田原小学校では、登校班で5年生2名が4年生1名に面白がって、石を投げる「いじめ」があり指導しました。6年生でSNS上のト

ラブルがありました。気管支炎で1名が入院しました。また、2年3組26名の内、7名がインフルエンザ、2名が体調不良により欠席したため、3月5日・6日を学級閉鎖にしました。アスレチックの修理と外トイレの改修が終わり児童は喜んで使用しています。八千種小学校は、仕事により保護者と連絡がつきにくい家庭があります。現在、職員2名が特別休暇中で、更に2名が体調不良になり、なかなか年休を取りにくい状況が続いています。

中学校では、福崎西中学校の新1年生は集中できない児童もいると聞いていましたが、2月10日の体験入学では話をしっかり聞けたとの報告がありました。朝起きにくいことを親から責められて、悩んでいる生徒がいます。指導は継続していますが、髪の毛を染めたままの生徒がいます。また、2学期に黒く染めていた髪の毛が茶色に戻っている生徒もいます。駅前観光交流センターで迷惑をかけていた生徒がいたので、保護者にも注意と指導をしてほしいと依頼しました。スマホの持参を許可している生徒が6名います。持参した生徒は先生に預けて校内生活をしますが、授業中にスマホの着信音がありました。指導はしましたが持ち物検査はできず誰が持ってきたのか分からないままです。福崎東中学校では、3年生の美術の授業で生徒が福崎町のお土産のパッケージ作りの作品が新聞社等に取材されました。すばらしい取り組みで非常に嬉しく思っています。1年生男子5名が、冗談のつもりで公園で小学生の女儿を追いかけるトラブルがあり指導しました。また、1年生男子が授業中にカッターを見せつける事案があり、授業を中止して指導しました。2月中は校則の改定を試行しています。

授業に入れない子どもたちが利用する「校内適応教室」の現在の利用者は、福崎小学校3名、田原小学校3名、福崎西中学校4名、福崎東中学校6名です。福崎東中学校では校内適応教室と別に保健室を4名が利用して学習しています。部屋の利用時には、学校の教諭が必ずつくようにして子どもたちを指導しています。

## (2) 確認・報告事項

各委員から卒園・卒業式の報告を行いました。

(高橋教育長) 高校から幼稚園まで参加して思いましたが、どのような「式」でも時間は1時間半前後がベストかなと思いました。また、PTA等の祝辞などの挨拶は、5分程度が良いと感じました。

福崎西中学校の卒業式は、非常に大きな声でみんな凛とした返事をしていました。歌も驚くほど大きな声で歌っていました。何より卒業生の視線と姿勢が非常に立派でした。告辞を述べる間も全員が私の方を向いており、立派な式だったと思いました。(桑谷委員) 福崎東中学校も非常に良い卒業式でした。歌も皆が胸を張ってよく歌っていました。事前に教頭先生に歌は「仰げば尊し」と「蛍の光」だと聞きました。告辞でも話しましたが、老若男女たくさんの人たちがお祝いに来ている中で門出を祝うという意味で、皆が歌える歌を選んだこの学校の選択は、非常に称賛に値すると私は思います。先生方や生徒が泣いているような景色も見ました。こういうものが教育の現場だということを実感できる卒業式でした。

(高橋教育長) 高岡幼稚園は2名の卒園児に参列者が8人来られていました。2名はしっかりしていて、小学校に行っても大丈夫だと思える子どもたちでした。小さい園ですが、しっかり教育がされていることに安心しました。

(桑谷委員) 福崎幼稚園も本当に良い式でした。保護者がほぼ皆2名ずつ来られていました。私は2月に福崎幼稚園へ行っていますが、皆が覚えてくれていました。非常に和やかな式で、歌もしっかり歌っていました。

(鎌谷委員) 田原幼稚園は子どもたちがしっかり大きな声で返事も出来ており、卒園証書を受け取る姿はとても素敵でした。1時間半という長い式でしたが、姿勢を崩すこ

となく、しっかり背筋を伸ばしていました。式はいろいろと工夫されており、卒園証書をもらいに行くときにはスクリーンに園児たちの写真が1人ずつ写し出されていました。また、卒園証書をもらった後には、保護者の方に向かって卒園証書を渡し子どもたちの言葉が一言ありました。

(西村委員) 初めて八千種幼稚園に行かせてもらいました。卒園された園児は17名で欠席はありませんでした。皆しっかりとやり切っていました。園ごとに独特の、先生方の思いが形になっていますが、八千種幼稚園では子どもたちが最後に先生方に花束を渡したり、卒園証書を授与したときに来賓の方々が拍手をされていたりしました。園児一人一人に向けて園長の言葉もありました。この幼稚園ならではの保護者との距離感が非常に色濃く、華やかな式でした。

### (3) その他

今月は特にありませんでした。

### (4) 4月の予定

資料に基づき報告しました。

次回教育委員会は4月23日(水) 午前9時30分から開催します。

## 4、協議事項

### (1) 令和7年度「福崎町教育の努力目標」について

資料に基づき、前回の訂正を確認し、協議の結果、教育委員会は承認しました。

### (2) 福崎町指定文化財の指定(應聖寺仏画)について

資料に基づき説明しました。3月10日の福崎町文化財審議委員会において、文化財の指定に該当する旨の答申をいただいたことにより、教育委員会として協議した結果、「絹本着色仏涅槃図」「絹本着色愛染明王図」「紙本着色金剛界曼荼羅」「紙本着色天台大師入定図」の4点を福崎町指定文化財に指定しました。

### (3) 福崎町町外通学生徒給食費補助金交付用要綱の制定について

中学校の生徒の保護者が負担する給食費を無償化するため、町外の中学校に通学する生徒の給食費として支払われた分を補助金として交付する要綱を制定します。この要綱は公布の日から施行し、令和7年4月1日から適用しますが、令和8年3月31日限りでその効力を失います。

資料に基づき、要綱の制定について協議し、教育委員会は承認しました。

## 5、報告事項

### 〈学校教育課〉

### (1) 福崎町第3期子ども・子育て支援事業計画について

第2期計画が最終年度を迎えた「福崎町 子ども・子育て 支援事業計画」について、保護者の就労形態の多様化、女性の社会進出、子ども子育て環境の変化などに対応するため、令和7年度から令和11年度までの新たな5年間を計画期間とする「福崎町第3期子ども・子育て支援計画」を策定したことを、資料に基づき報告しました。計画の策定に当たっては、福崎町子ども・子育て会議において審議いただくとともに、令和5年度に町内在住の小学校入学前から小学校6年生までの保護者全員にアンケート調査を、令和6年度にパブリックコメントを実施するなど、住民意見の反映に努めました。

福崎町の子育てにおいては、働く女性の割合が増加しているため共働き世帯の増加や保育ニーズが増加していることや、働く母親が7割を超える中で子育ては父母で行

うといった意識が高まりつつあるが、保育ニーズは引き続き高い割合で推移すること、また、計画期間における子どもの数の減少に応じて教育・保育事業の1号認定及び2号認定（3歳以上児）の人数も年々減少しているが、3号認定（3歳未満児）の人数は横ばい傾向にあり今後もニーズに合った提供体制の確保をしていく必要があること等が課題です。計画の基本理念は「地域がともに支え合い、すべての子どもと子育て家庭が安心して健やかに暮らせるまちふくさき」を継続して定め、6つの基本目標を規定しています。令和7年度から5年間の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策についても定めており、アンケート調査での分析結果や過去の実績を基にしながら計画を立てました。新規事業としては、保健センターが令和8年度から実施予定の子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）や、令和7年度から保健センターで実施する子育て世帯訪問支援事業、児童育児支援拠点事業、親子関係形成支援事業があります。乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制）は学校教育課で令和8年度から実施予定です。計画の推進に当たっては、計画の点検・評価、計画の推進体制等を定め、関係機関が連携して計画の推進に取り組み、子ども・子育て会議の意見を聞きながら、計画の進行管理していくことを規定しています。

## （2）令和6年度進路状況（3月19日合格発表）

令和6年度進路状況について、教育長から報告しました。本日10時に発表があり、福崎西中学校から44名が受検し44名が合格、福崎東中学校から56名が受検し56名が合格しました。回し合格が1名ありましたが、公立高校受検者は全員合格しました。詳しくは4月の教育委員会で、資料とともに説明します。

## （3）令和7年度予算 主要事業（学校教育課関係）について

資料に基づき報告しました。

小・中学校における不登校・学習支援等として、不登校支援員を3名から1名増員し4名とし不登校支援に努めます。特別支援学級の介助員は小学校で増減なしの13名、中学校で1人減の5名。学習支援員は小学校で増減なしの11名。中学校で増減なしの6名です。令和6年度途中から不在となっていたスクールソーシャルワーカーを1名配置します。スクールカウンセラーも引き続き3名配置します。部活動指導員も2名増員の12名としています。

GIGAスクール関連では、デジタル端末などを利用してICT教育を進めます。授業支援ソフトのベネッセのミライシードを活用していきます。令和7年度で児童生徒1人1台端末を更新し、令和8年1月使用開始予定です。1700台のうち2／3を国庫補助金で、1／3を町負担で5年リースとします。

小・中学校における体験学習事業では自然学校や「トライやる・ウィーク」などを実施します。学校施設補修事業では、各学校施設の修繕・改修工事を行います。学校給食共同調理事業では、中学校の給食費を令和7年4月から1年間無償化します。また、物価高騰により給食費を値上げせざるを得ない状況ですが、保護者負担を求めないように令和5年度から町が予算化して対応します。令和7年度は米の高騰が著しく、全体で21,610千円を物価高騰分として計上しています。給食センターの配送車を購入します。

国際教育推進事業では、今年度もALT2名で国際理解教育を推進します。7月をもって1名のALTが帰国するため新たに1名のALTを配置します。

認定こども園による子育て支援を引き続き実施します。保育用務等業務委託料は各園のヒアリングにより、保育業務以外の業務軽減の声が多くあったため、令和6年度から継続して当初予算に計上し、田原幼児園と福崎幼児園に各1人配置します。

学童保育園の運営では、学童保育園業務支援システムを導入します。これは令和6年度から運用開始しました「コドモン」というシステムです。西部と東部の両園にパソコンのネットワーク環境を整備し、児童の登降園情報を管理でき、保護者への通知もシステムから送れるようになり、指導員も保護者も便利になります。

#### (4) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。進捗率は3月14日現在です。

田原小学校屋外トイレ改修工事はパーテーションと洋式便器設置も完了し、進捗率は80%です。八千種小学校周囲フェンス等設置工事は八千種小学校の周囲に門扉やフェンス等を設置することで不審者侵入を未然に防ぎ学校の安全を確保するもので、進捗率は80%です。福崎東中学校建具雨漏り修繕工事は東中学校の東側と西側にある階段部分の窓枠のシーリングを打ち換えて改善するもので、進捗率は95%です。

#### 〈社会教育課〉

##### (1) 令和7年度予算 主要事業（社会教育課関係）について

資料に基づき報告しました。

放課後子ども教室事業は、小学1年生の児童を対象として、田原小学校で毎週月曜日、八千種小学校で毎週火曜日、午後3時から4時まで、地域と学校が連携・協働して学習や様々な体験・交流の機会を定期的・継続的に提供する放課後支援活動を実施します。令和6年度まで学校教育課が主管していた事業を令和7年度から社会教育課に移管します。青少年野外活動センター管理事業では、近年の異常とも言える夏季の高温に対応するため、山小屋に天井付けの空調設備を新設します。図書館では、「福崎町子どもの読書活動推進計画（第2次）」の3年目となり、引き続き計画を推進します。ヤングアダルト世代の利用増と読書習慣が身につくよう各種事業に取り組みます。また、図書館応援隊の活動を支援し、図書館を基点としたコミュニティ活動の活性化を図ります。文化センターでは、老人大学の健康科学の専門講座を継続して開設、高齢者の生きがいと健康づくりを支援し、生涯学習の拠点として更なる事業の充実を図っていきます。研修センターでは、消防非常放送設備等、老朽化の進む施設の改修を行います。人権教育振興事業では、人権フェスティバル、自治会研修会を開催し、令和7年度に計画期間が満了となる「男女共同参画計画」の次期計画策定業務を委託して実施します。また、令和5年度設立の「ふくさき女性応援ネット」の活動を推進し、業種・キャリア等を越えた連携と協働、研究を行います。体育館では、多くの方々がスポーツに親しみ、健康増進や競技水準の向上が図れるように各種スポーツ大会や健康教室を開催し、老朽化が進む施設の改修等を行い、健康の維持・増進やコミュニケーション活動の機会作りに取り組みます。柳田國男・松岡家記念館運営事業では、令和7年が柳田國男先生生誕150年となることを記念し、第46回山桃忌は「故郷・福崎から」をテーマに講演会やシンポジウム、2日目に「ひょうご民俗芸能祭」を開催します。エルデホールでは、建設当初に設置された非常用電源を更新し、現在2時間半程度の運転可能時間を、24時間に延長する改修を行います。歴史民俗資料館では「福崎の歴史を知り、つむぐ（仮称）」をテーマとした連続講座や特別展を開催します。また、文化財保存活用地域計画を推進し、地域の歴史的建築物の基礎調査や小中学校における歴史文化カリキュラムの検討を行います。埋蔵文化財事業では、高岡・福田地区ほ場整備事業に係る本調査を完了し、調査報告書の作成及び次期ほ場整備予定地である山崎地区の試掘調査を予定しています。

##### (2) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。進捗率は3月14日現在です。

福崎町図書館高圧受電設備改修工事の進捗率は95%です。切替工事を3月10日の休館日に実施しました。工事はほぼ完成し、現在、内容変更などの精査による変更作業を進めています。福崎町文化センター耐震診断業務委託の進捗率は100%です。診断の結果、耐震性に問題がある大ホール部分と耐震スリットを設けて構造的に縁を切り、ブレースを設置する等、対策を講じれば公民館部分を継続して使用することが可能と報告がありました。スポーツ公園ソフトボール場夜間照明改修工事の進捗率は90%です。既存の照明器具の撤去、更新するLED照明器具の取付を完了し、現在、機器の調整を進めています。

(3) 今後の予定

資料に基づき報告しました。

6、閉会

以 上

署名委員          桑 谷 祐 顕

署名委員          鎌 谷 正 子